

トラック 35_2

昔々男と女がいた。彼らには男の子がいて、フンディ・キトゥミルと名付けた。この子は非常に奇妙な振る舞いをする子供だった。誰も彼の人となりを実際に捉えることは出来なかった。彼は勉学のために他国に送られた。学業を終えた後、彼はその国を支配し、自分の考えを押し付けようとした。彼は選挙に立候補し、人々は異議を唱えたが投票が行われて彼は当選した。その国は無政府状態に陥った。彼はすべての人を、学問を修めた人々も、学問を修めていない人間のように働かせた。或る人々が彼の体制に反対し、彼を追放した。今日に至るまでこの国は依然貧しいままで、発展していない。誰かが事態を変えることに成功するかどうか分からない。永久に分からない。